

ESPERANZA

三田西陵高校 24 回生 2016.10.6 発行 No.8

時間を守る大切さ

1 組担任 多田和行

君たちが小さな頃から今に至るまで様々な角度から言われ続けてきたことだと思いますが、今回は私なりの視点でこれについてお話しします。

集団の中には、必ずと言っていいほど約束の時間に遅れてくる人がいます。その人たちは、電車のダイヤの乱れや交通事故等、仕方の無い理由では遅れて来ません。家を出るのが遅れた、電車に乗れなかった、自転車をこぐのが遅かった等、理由にならない理由で遅れて来ます。中には、遅れて来ているのに焦りもせず、急ごうともしない人までいます。これがカッコつけ遅刻です。あえて遅れて登場することで皆の注目を集め、自分の忙しさを強調したいのです。この場合、本人は気持ち良さそうに登場しますが、待たされている人たちからすれば迷惑以外の何物でもありません。でも、遅れて来る人はその迷惑をかけている、という感覚が欠如しているのです。

約束の時間に遅れない、というのは周囲の人への当たり前の気遣いです。普通感覚のはずなのです。自分しか見ることができていない人、自己中心的な考えの人はその感覚が無く、遅刻を繰り返します。約束の時間に遅れない、というのは周囲の人の時間を大切にすることです。それができない人に限って言い訳をして自分だけを大切にします。周囲の人の時間を無駄にってしまった罪悪感などありません。

罪悪感、とまで書きましたが、遅刻は罪でしょうか、悪でしょうか。遅刻をする人の多くは、1分や2分ぐらいいいじゃないか、という感覚でしょう。そこにはやはり罪の意識はありません。待たされている側からしても1分や2分なら・・・と思う人もいるかも知れません。でも、実はここで問題なのは無駄にしたその1分や2分の時間ではありません。遅刻をする人が潜在的に思っている、このくらいならまあいいか、といった甘えの気持ちです。遅刻をしても何とかなる、ごめんと謝ればみんな許してくれる、といった、周囲への迷惑に気づかない、もし気づいていたとしてもそんな大きなことだと思っていない甘えの気持ちです。つまり遅刻は、この集団なら遅れても構わない、とか、この人は待たせても大丈夫、とかいった、相手を軽んじたとても失礼な行為なのです。だから罪なのです。悪なのです。提出物の期限遅れについても然りです。当たり前の感覚

の程度が低い人ほど毎度毎度提出期限を破ります。

逆に今までの誤りを積極的に改めてゆけば、君たちは信頼される人物に成長し、自他ともに礼節を持ち、互いを励まし、皆が向上できる学習環境が実現する、というのが、私の揺るがない思いです。当たり前の感覚の程度を高く持ち、時間や期日を守ろうと努力するのが、高校生だけでなく、全ての人としての常識だと思います。時間や期日を守ることができる人は相手の時間を大事にできる人です。自分を律しようと努力している人です。だから信頼できるのです。逆に言えば、時間、期日を守れない人は自分を律せない信頼できない人です。時間を守るためには意識、期日を守るためには準備を怠らず、信頼される人になって下さい。



一瞬の遅れが招く後悔

一握りの人間しか抜け出せない

遠足について

日時：平成 28 年 10 月 21 日（金）

行先：京都市内 東山方面

行程：円山公園集合、解散（阪急電車河原町より徒歩 15 分）
集合・10:30 ⇄ 解散・15:30

神話時代の神々を祀る八坂神社

円山公園への目印



「アメリカのある有名な旅行雑誌の読者投票の『世界の人気都市ランキング』で、京都が2年連続1位となった。」というニュースが昨年ありました。今回の遠足でみなさんが訪れる京都は、日本の文化や伝統が根付いた街であることは知っているとありますが、世界の人々の心を魅了する場所でもあります。

遠足に向けて今月の11日と20日に、京都に関する事前学習を行う予定です。これを機にみなさんが知らない京都を発見し、遠足で立ち寄ってみたい場所を見つけてください。また京都は

学生の街でもあります。今回は、進路を考えてもらうために京都大学をチェックポイントにしました。日本屈指の名門校で、一足早く大学生気分を味わってください。（主任・上郡隆義）

保護者の皆様へ

当日は平安時代から造営された神社・仏閣をはじめ、その他の建造物を訪れ、先人の知恵や苦勞を偲びます。また、日本屈指の名門である京都大学のご好意により、学内見学をする機会を設けます。

お子様の往復の交通費や食費等ご負担願います。遠足の趣旨をご理解いただきまして、ご協力願います。



京都大学

10 月の予定

10 月	6	木	人権国際理解教育講演会
	22	土	ふれ愛コンサート
	27	木	進路生活実態調査
	29	土	実力テスト（要・昼食） 遅刻・欠席なきよう健康管理をしておきましょう

今月3日（月）細胞の「オートファジー（自食作用）」と呼ばれる仕組みを解明した大隅良典さんにノーベル賞が授与された。今後、癌やアルツハイマー病の治療に役立ててゆける研究が評価された。受賞者の多くは「他人のしないこと、興味の湧くことに没頭することが大切」と語り、研究を支えてくれた関係者に心からのお礼の言葉を捧げている。

私達も学べる環境を与えられていることを当然と思わず、改めて感謝の気持ちを示し、謙虚に努力しよう。今年度の折り返しとなる2学期中間考査で活躍する皆さんの姿を期待します。

2 学期中間考査日程

	10 月 13 日 木	10 月 14 日 金	10 月 17 日 月	10 月 18 日 火
1 限	英語 I G	化学基礎	数学 A	英語 I R
2 限	数学 I	国語総合 (現代文)	現代社会	国語総合 (古典)